

競技注意事項

1. 本大会は、2020年度日本陸連競技規則並びに本大会の競技注意事項により行う。
また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため**無観客**として大会を運営する。
2. 点呼はプログラムに記載された招集終了時刻までに張り出された点呼用紙の自分のビブス番号(無い場合は氏名の前)に○をし、トラック競技の場合は腰ナンバーを各自で取り、スタート地点または試技場所に完了時刻までに集合し出発係または跳躍、投てき審判のチェックを受ける。
※トラック競技の出場者は、倉庫ないで腰ナンバーカードを受け取り、右腰に付けること。
3. 点呼用紙に○の無いものまたは招集終了時刻に遅れた者は、原則として棄権とみなす。(棄権の場合も申し出ること)
4. 同時刻に2種目の競技をする者は、各競技の審判に申し出ること。
その場合は、トラック競技を優先とする。
5. 腰ナンバーの受け取りは原則出場者とするが、低学年及び他の種目に出場しているなど、特別な事由がある場合は、代理人の入場を認める。
6. 選手は、その競技をする以外はトラック及びフィールド内に立ち入ることはできない。
7. アスリートビブスは、団体申込をしている選手は、ユニフォームの胸・背部に付けること。
トラック種目に出場する選手は、招集時に腰ナンバーカードを受け取り、必ず右腰につけること。
8. スターティングブロックの使用は2年生以上で、自力で「着脱」できる者とする。スターティングブロックを使用しない場合は、出発係にその旨を伝え、スターティングブロックを撤去してもらうこと。
9. 100m、80mH、リレーのスタートは、クラウチングスタートを原則とする。
幼児・1年60mのスタートは、スタンディングスタートでもよい。
10. スタートはイングリッシュコールとする。また、同じ競技者が2回の不正スタートをしたときに、その競技者を失格とする。
11. リレーのオーダーは、その競技招集終了時刻の1時間前までに競技者係に提出すること。
オーダー用紙の受け取り、提出は、競技者係(選手受付所)で行うこと。
12. リレーについてはバトンゾーン30mとする。
13. トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラムに記載されたとおりとする。
フィールドの試技は3回とする。
14. 800mのスタートは、すべてオープンスタートとする。
15. 80mHは、ハードルの高さ4年生は60cm・5～6年生は70cm、スタートから第1ハードルまで13m、インターバル7m、最終ハードルからフィニッシュまで11mとする。
16. 走幅跳で砂場に入らない跳躍は計測しない。
17. 走高跳(はさみ跳び)でのマットへの着地は、必ず足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。
18. 走高跳におけるバーの上げ方は、次のとおりとする。(天候その他の事由により変更することもある)
男子・女子とも 85cm(練習) 90 95 100 105 110 115 120 125以後 3cm刻み
19. 砲丸の重さは、男女共に2.721kgとする。
20. ジャベリックボール投は、助走距離を15m以内とする。
21. 砲丸投とジャベリックボール投の競技では、競技場備え付けのものを使用する。
ただし、朝の練習時等には貸し出さないで、各自、用意すること。
22. 競技場はトラック、フィールドともに全天候型ウレタンと舗装のため、スパイクピンは全天候用で、長さは9mm以下を使用すること。
23. 抗議申し立ては、チーム及び学校の責任者が、記録発表後30分以内に行う。
24. 選手は、スポーツマンらしい態度で競技に臨むこと。
25. 記録証は全員に発行しますので、競技終了後、本部席で受け取ること。(発行までに競技終了後から30分以上かかります)
26. 今大会の最優秀選手(1名)と優秀選手(3名)には、賞を授与する。
27. 団体登録しているチームは、アスリートビブスを回収しませんので、来シーズンまで各チームで保管してください。なお、欠番しているアスリートビブスについては、来シーズンまでに作り直すなどの処置を行ってください。個人の申込みまたはチーム不足している場合は付けなくてもよい。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための注意事項

1. 本大会は競技注意事項にも記載のとおり無観客として運営します。
ただし、円滑な大会運営上必要なため、選手1名につき1名の付き添いを許可します。
2. 役員、審判(少年団からのお手伝いも含む)、少年団等のコーチ、選手、付き添いの方は健康チェックシートを提出してください。
3. 競技及びウォーミングアップ時以外はマスクの着用をお願いします。
4. 道立体育センター内の施設は利用はしないこと(トイレも含め)
5. 役員及び審判以外は本部塔のトイレは使用しないこと。選手及びコーチ、付き添いの方のトイレは100mスタート後方または野球場前のトイレを使用すること。
6. 正面入り口の開門は7時から8時までとし、それ以後の出入りは本部塔裏からのみとします。
7. 報道機関の入場はお断りします。ただし、記録写真の撮影等が必要な場合は事前に大会役員に申し出てください。
8. 各少年団ごとに3密回避を徹底してください。天候等によってはテント内で過ごすことが考えられます。余裕を持った数の設営をし、競技終了後は速やかに帰宅するなど工夫願います。
9. 競技によっては一時的にスタート地点が混雑することも考えられます。選手同士できるだけ距離を保ってください。
10. 選手であるお子さん及び役員等の安全を考慮した上での大会運営となりますので、ご協力をお願いします。